



春の交通安全 県民総ぐるみ運動

期間 令和6年4月6日(土)から4月15日(月)まで

運動の重点

- ・ こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- ・ 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- ・ 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

歩行者の交通事故の多くが道路横断中に発生!

こどもや高齢者に優しい
3S運動!
スロー

SEE
発見する



夕暮れから夜間にかけて、歩行者や自転車の発見が遅れがちです。夜間は、速度を1~2割落として走行し、前を良く見て早めに発見しましょう。夜間のライトは上向き(走行用)前照灯が基本です。こまめに切替えましょう。

SLOW
減速する



歩道や道路端を歩いたり、自転車に乗っているこどもや高齢者を見かけたら、必ず減速し、その動きには細心の注意を払いましょう。

STOP
停止する



道路で立ち止まったり、横断中のこどもや高齢者を見かけたら、ためらわずに停止し、相手を思いやる優しいひと声を掛けましょう。

運転者
歩行者の通行妨害



歩行者
横断歩道外の横断



自動車と歩行者の事故で、歩行者が死亡した事故(平成27年~令和元年計)



運転者も歩行者もお互いに交通ルールを守ることが重要です!

▼歩行者優先と正しい横断のポイント

運転者の歩行者優先義務

横断歩道接近時は減速
横断歩道の手前で停止できる速度で進行しましょう。

◇マークに注意
横断歩道又は自転車横断帯があることを示す標示です。

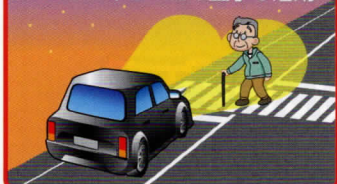
横断歩道では停止
横断している、又は横断しようとしている歩行者等がいるときは、手前で一時停止をして、その通行を妨げはけません。



暗くて見えにくい「夕暮れ・夜間」に注意!

交通死亡事故は17時台から19時台の**夕暮れ・夜間**に多く発生
運転者と歩行者の夕暮れ・夜間の交通安全対策

運転者 前照灯の早め点灯
ハイビームの上手な活用



歩行者

明るい服装
反射材用品やLEDライト等の活用



管内の交通事故発生状況

(令和5年中の人身事故件数)

発生件数	300件(前年比 - 9件)
死者数	1人(前年比 ± 0人)
負傷者数	356人(前年比 - 1人)